

令和2年度 専門看護師・認定看護師研修会 開催要項  
「宮崎県における災害看護を考える  
～南海トラフ地震を想定して私たちにできること～」

1. 目 標 1) 県内の災害時の看護の質向上のために、専門看護師・認定看護師がそれぞれの専門性を発揮できる  
2) 専門看護師・認定看護師の連携の実際から、災害時の自身の活動を再考できる  
3) 地域包括ケアシステムの中で、災害時の専門看護師・認定看護師の活動の在り方を考える

2. 開催日時 令和3年2月6日(土) 9:00~16:30 (受付8:30~)

3. 会 場 宮崎県看護等研修センター 大研修室(宮崎市学園木花台西2丁目4-6)

4. 主 催 公益社団法人宮崎県看護協会 専門・認定看護師委員会

5. 内 容 ① 「宮崎県における大規模災害時の体制の概要」  
宮崎県危機管理課南海トラフ・大規模災害対策担当 主幹 日隈秀光 氏  
② 「避難所開設と避難所における保健師の役割について」  
宮崎県健康増進課 課長補佐 坂本三智代 氏  
③ 「災害看護を考える 救急看護認定看護師の立場から」  
宮崎大学医学部附属病院 救急看護認定看護師 吉田亜希子 氏  
④ 「災害看護を考える 精神看護専門看護師の立場から」  
宮崎大学医学部医療人育成支援センター 精神看護専門看護師 加藤沙弥佳 氏  
⑤ 「災害看護の実際 地域ケアの立場から」  
熊本保健科学大学 保健科学部 看護学科 教授 竹熊千秋 氏  
⑥ 「災害看護の実際 感染管理認定看護師の立場から」  
くまもと森都総合病院 感染管理認定看護師 満井美奈子 氏

※詳細は裏面のプログラムをご覧ください。

6. 参加対象 県内の専門看護師・認定看護師

7. 参加料 協会員 2,100 円 非会員 5,260 円(受付時に徴収します)

8. その他 1) 研修当日は、専門看護師・認定看護師の名札をご持参ください  
2) 休憩時間等に名刺交換を行いますので、名刺をお持ちの方はご持参ください  
3) 本研修は、認定看護師自己研鑽ポイント6点に該当します  
4) 全てのプログラムに参加された方には、受講証明書を発行します。看護協会会員専用WEBページ【キャリアース】からも受講履歴が確認できます。

9. 申込方法 専用の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXでお申込みください。

申込期限 令和3年1月7日(木)

10. 申込・お問い合わせ先

公益社団法人 宮崎県看護協会 専門・認定看護師委員会事務担当(橋満常務理事、鳥原)  
TEL 0985-58-0640(教育部直通) 0985-58-0622(代表)  
FAX 0985-58-2939  
E-mail m-kyouiku@r6.dion.ne.jp

## 令和2年度 専門・認定看護師研修会 プログラム

### 「宮崎県における災害看護を考える～南海トラフ地震を想定して私たちにできること～」

公益社団法人宮崎県看護協会 専門・認定看護師委員会

開催日：令和3年2月6日（土）

会 場：宮崎県看護等研修センター

時 間	内 容 / 講 師	担当
8：55～9：00	オリエンテーション	
9：00～9：20	「宮崎県における大規模災害時の体制の概要」 宮崎県危機管理課南海トラフ・大規模災害対策担当 主幹 日隈秀光 氏	司会進行 (鶴野)
9：20～9：40	「避難所開設と避難所における保健師の役割について」 宮崎県健康増進課 課長補佐 坂本三智代 氏	会場係 (三輪) (武田) (楠原) (米丸)
9：40～9：50	質疑応答	
9：50～10：00	休憩	
10：00～10：50	「災害看護を考える 救急看護認定看護師の立場から」 救急看護認定看護師（宮崎大学医学部附属病院）吉田亜希子 氏	記録係 (堤)
10：50～11：00	質疑応答	
11：00～11：50	「災害看護を考える 精神看護専門看護師の立場から」 精神看護専門看護師（宮崎大学医学部医療人育成支援センター） 加藤沙弥佳 氏	
11：50～12：00	質疑応答	
12：00～13：00	昼食・休憩	
13：00～13：50	「災害看護の実際 地域ケアの立場から」（Zoom 活用） 熊本保健科学大学 保健科学部看護学科 教授 竹熊千秋 氏	
13：50～14：00	質疑応答	
14：00～14：50	「災害看護の実際 感染管理認定看護師の立場から」（Zoom 活用） 感染管理認定看護師（くまもと森都総合病院）満井美奈子 氏	
14：50～15：00	質疑応答	
15：00～15：10	休憩	
15：10～16：00	GW「自部署における災害看護を考える～明日からできること～」	
16：00～16：30	まとめ 発表 アンケート	